

第7回 策定委員会（7/1）

R7. 8. 20時点

該当箇所		主なご意見	対応
1 章	大切にしたい視点	・大切にしたい視点で描かれた3つの視点をはっきりわかるかたちで表現してほしい。	ビジョンコンセプトストーリーの文章で汲み取れるようにするとともに、プロローグの紙面（p1）で、3つの視点を大切にしてきた旨を表現した。
3 章	タイトル	・まちづくりプログラムは戦略的に場所や考え方を選択していることから、「戦略的」まちづくりプログラムとしてほしい。	御意見を踏まえ、2章との関係性も考慮しながら、「戦略的」まちづくりプログラムと表現する対応とした。
	ダイアグラム	・遠慮がちに書かれているため、こういった内容を戦略として取り組んでいくという点が伝わるよう、精査してほしい。	紙面構成を見直し、図を大きく表現するようにした。
全体	・川に橋を架けて駐車スペースや歩く歩道を確保するなど、他区と協力して場所を作ることを推進してほしい。		現時点での議論の深度等を考慮し、アイデア集に入れる対応とした。
	・全体構成（各章の位置づけと関係性）をうまく示すことができれば、各章で伝えたいことが伝わりやすくなる。		各章の位置づけや関係性を改めて見直し、より繋がりが分かりやすくなるように全体構成を見直した。

第9回 基盤整備部会（8/1）

該当箇所		主なご意見	対応
1 章	まちづくりポイント図	・通りの名称が赤字で表現されており、人通りの多い場所も赤色で表示されているため、表現を工夫されたい。	文字を割愛し、人通りが多い（密度が高い）場所がどこなのかが明確になるよう、図を修正した。
		・絵が示す意味が文章で端的に表されているかわかりにくい。きちんと伝えたいことが伝わるよう検討していただきたい。	文章及び凡例を見直し、記載内容と図の関係性が明確になるよう修正した。
2 章	戦略	・浅草独自のルールで普通のマンションに建て替えることを規制するような、強いメッセージを表現していただきたい。	アプローチ1の説明文で特出ししつつ、「実現に向けた取り組み」でも独立した内容として掲げ、「浅草独自ルールにより浅草らしいまち並みを守る」旨の文言を追記した。
3 章	ダイアグラム	・表現したい意図はわかるが、伝わりにくい部分ある。色と表現方法を見直してほしい。	意味合いの異なるものに同じ色を使わないようにする等、使用する色及び表現を見直し、修正した。
	進行イメージ	・上段の「取り組み」と下段の「進行イメージ」の整合性を確認すべき。	取り組みと進行イメージの関係性等を説明するページをp23に追加した。

第9回 まちづくり部会（8/8）

該当箇所		主なご意見	対応
1 章	大切にしたい視点	・大切にしたい視点が今回の再構成の中で消えている。しっかり伝えることを強く求める。	ビジョンコンセプトストーリーの文章で汲み取れるようにするとともに、プロローグの紙面（p1）で、3つの視点を大切にしてきた旨を表現した。
2 章	戦略パース図	・雷門前の観光文化センターと駅ビルのファサードの一部が残るような表現を入れるべき。	雷門前の観光文化センター等、要素を反映する調整を今後行う。
		・補足資料のような絵の補足がないと、絵の要素が伝わりにくい。また、吹き出しの有無の違いを整理すること。	絵を説明する（描画対象を示す）資料を資料編に掲載する。
		・ドローン等の停留所、浅草寺以外のランドマーク、水辺に自分の船を横付けしている表現があってもよい。	ドローン等の停留所等、要素を反映する調整を今後行う。
		・特に変わる部分だけ色を付けて表現する方法など、変化をわかりやすく表現してもよいと思う。	変化を感じられるような表現の調整を今後行う。
3 章	プログラムパース図	・河川の絵とすしや通りの絵は、現状と何も変わらないようにも見える。	20年後の将来像の図案を意識し、変化を感じられるよう調整を今後行う。
		・プログラムの絵は20年後にむけて球を投げるぐらいの意識で、もっと大胆に描いた方がいい。凌雲閣も堂々と描くべき。	関係者との調整のもと、凌雲閣の表現の調整を今後行う。